

計画の取組主体・推進母体

推進母体：第5期小菅ヶ谷つながるプラン推進会議

【自治会・町内会】

小菅ヶ谷町内会・小菅ヶ谷睦会町内会・春日町町内会・小菅ヶ谷五月会・大船富士見台自治会・本郷台駅前市街地住宅自治会・市営小菅ヶ谷住宅自治会・市営本郷台住宅自治会・市営小菅ヶ谷第二住宅自治会・小菅ヶ谷第一町内会・本郷中央自治会・東武本郷台自治会・小菅ヶ谷西谷戸町内会（以上、小菅ヶ谷連合町内会自治会）、小山台町内会（連合未加入）

【各種団体】

小菅ヶ谷地区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・スポーツ推進委員連絡協議会・青少年指導員連絡協議会・保健活動推進員会・消費生活推進員の会・環境事業推進委員連絡協議会・防犯指導員・栄区スポーツ協会・子ども会連絡協議会・シニアクラブ連合会・連合婦人部・いきいき小菅ヶ谷事務局・栄消防団第三分団・けやきロード本郷台駅前商店会・本郷台駅前アーケード商店街協同組合

【ボランティア団体】

いちご会・実菅会・たまり場こすがや・花みずきの会・世代交流サロンひだまり・ぬくもりこすがや・ルピナス・親子カフェにじいろ・いたちカフェ・大船ルーテル保育園・小山台つながる会・とうぶ支え合いの会・とうぶ花みずきの会・いんどりキッチン

【支援機関】

栄区役所・栄区社会福祉協議会・栄区生活支援センター・横浜市小菅ヶ谷地域ケアプラザ・横浜市本郷台駅前地域ケアプラザ

第4期までの歩み

テーマ	取組(成果)	課題
① 地域の中でつながろう	あいさつ運動の啓発ツールとして、のぼり旗を作成。学校との連携を深め、地域と学校が共に取り組むあいさつ運動を推進中。	あいさつ運動等を軸に、さらに多世代がつながり、そのつながりを絶やさずに発展させること、人が変わっても続く仕組みづくりが必要。
② 地域で子育てを応援しよう	つながるマップ子育て編を更新、発行。周知啓発を目的として自治会や学校と連携し、スタンプラリーを実施。	地域が子育てを応援していることをさらに周知する必要がある。
③ 健やかな心と体を育てよう	ラジオ体操、体操教室についての実態調査を実施。ラジオ体操の普及啓発に向けて、講習会を企画運営。	ラジオ体操を通じた健康づくりをさらに発展させたい。障害のある方、認知症の方やその家族にやさしいまちづくりへの意識醸成にも取り組みたい。
④ 災害時に備えた平常時からの要援護者支援に取り組もう	要援護者支援についてのアンケートを実施。当事者の方を講師に招き、講座を開催。防災センターにて要援護者避難体験研修実施。	個人情報保護の壁や住宅形態の違いから取り組みの難しいテーマではあるが、向こう三軒両隣でできることから要援護者支援について考えなければならない。



第5期さかえ・つながるプラン(栄区地域福祉保健計画)

小菅ヶ谷地区

計画期間 令和8年度~12年度



地域が主役となり、誰もが幸せに暮らせるまちをみんなで目指すための計画です。

スローガン

みんなで作る ふるさと 小菅ヶ谷



西本郷小学校、のぼり旗の活用



小山台小学校のあいさつ運動に参加



本郷台小学校へ、のぼり旗の贈呈



本郷台駅前広場のお祭り



小菅ヶ谷地区の概要

小菅ヶ谷地区は、小菅ヶ谷一~四丁目、小山台一~二丁目、小菅ヶ谷町、鍛冶ヶ谷町と飯島町および桂町の一部から構成されています。本郷台駅周辺には、区民文化センターリリス、県立地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)、複合施設SAKAESTA等の施設があり、栄区の文化ゾーンを形成しています。医療機関、区役所、消防署、店舗なども徒歩圏にあり、暮らしやすい地域です。また、公園や広場などの集える場所が多く、いたち川沿いには遊歩道が整備され、住民同士の交流や運動の機会に恵まれています。地域活動や近所づきあいの多い地域ですが、若いうちから近隣とつながりを持つことが大切です。



テーマ1 地域の中でつながり続けよう

目標(将来像)

- あいさつ運動を軸に多世代がつながっている
- 他者理解が進み、気軽に声をかけあえる
- 新しい住民に「小菅ヶ谷に住んでよかった」と思ってもらえるよう、Welcome to Kosugaya! という雰囲気のあるまちになっている

取組内容

- 事業を通じ、様々な団体とつながりをつくる
- 「学校と地域の懇談会」を開催する
- 「中学校生徒会との懇談会」を開催する
- 他者との違いを理解し、認め合う
- お互いの思いやりで心のバリアフリーを進める
- つながるプランニュースやwebを活用し、情報発信する
- つながるマップ高齢者編を更新する
- 施設や店舗と連携し、消費者被害を未然に防ぐ



つながるプラン推進会議



さかえ・つながるフォーラム 出展



学校と地域の懇談会



つながるプラン意見交換会

つながるプラン ニュース

テーマ2 地域で子育てを応援しよう

目標(将来像)

- 子どもたちが楽しく暮らせるようなまちになっている
- あたたかな見守りと子どもが気軽に参加できる居場所があり、子育てしやすいまちになっている

取組内容

- 学校との連携(地域共生)を進める
- 地域で子どもたちを見守る
- 入園前、保育園・幼稚園の親子向けに情報発信する
- 地域活動や行事で学校とのつながりを深める
- 多世代がつながり、子育てできる場づくりを進める
- 「世代交流サロンひだまり」等、既にある集いの場の活用を進める
- つながるマップ子育て編を活用したスタンプラリーを発展継続させる



つながるマップ～子育て編～



「公園・名所たんけん」スタンプラリー



テーマ3 健やかな心と体を育てよう

目標(将来像)

- 運動、栄養、社会参加、口腔ケアを意識した健康づくりに取り組んでいる
- 心の健康や認知症への理解が進んでいる

取組内容

- ラジオ体操を活用した健康づくりを発展させる
- 移動販売等を活用した食環境づくりを進める
- 保健活動推進員、スポーツ推進委員等と連携して事業を推進する
- 認知症の方や家族にやさしいまちづくりを進める(チームオレンジ等との連携)
- あいさつ運動や声掛けを通じて、心の安らぎを広げる
- お困りの方がいたら、必要に応じて専門機関につなぐ



「地域で気にしあえる関係性の種をまこう!」研修



ラジオ体操講習会

テーマ4 災害に強いまちをつくろう

目標(将来像)

- 誰もが災害対策を考え、日ごろから備えを進めている
- 身近な地域で支え合う関係が広がっている

取組内容

- 在宅避難の知識、備え(自助)の意識をさらに高める
- 町ぐるみで火災を防ぐ意識を高める
- 地域の防災力を高めるため、学校と連携する(合同防災訓練、炊き出し訓練など)
- 要援護者と知り合い、理解し、緩やかな見守りや近隣とのつながりを強める



「社会モデルで考える要援護者支援」研修



要援護者体験・避難誘導研修



地域防災研修